

科目名		電気施工方法 2								年度	2024
英語科目名		Electrical Construction Methods 2								学期	後期
学科・学年		電子・電気科 電気工事コース 1 年次	必／選	1 年次	時間数	15	単位数	1	種別※	講義	
担当教員		計良 信和		教員の実務経験		あり	実務経験の職種		電気技術者		
【科目の目的】 電気工事の基礎となる各種工事の施工方法について学ぶ事により、電気工事実習における理解度の向上を図り、実技や技能の向上につなげる。											
【科目の概要】 電気配線の施工方法（工事方法）の基礎知識を関連法規と照らし合わせながら学びます。また工事の種類ごとに、必要とする工事材料や工具が異なり、施工上の注意すべき内容や特徴に違いがあるので、これらを総合的に学び理解を深めます。											
【到達目標】 A. 各種施工方法の技術上の基準（法規）について理解している B. 各種施工方法について特徴を理解している C. 各種施工方法で使用する材料や工具について理解している											
【授業の注意点】 授業中の私語や授業態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業時限数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。遅刻、欠席、課題提出の遅れや未提出は、評価の対象とする。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力						
到達目標 A	各種施工方法の技術上の基準（法規）について良く理解し、説明することができる。	各種施工方法の技術上の基準（法規）について良く理解している。	各種施工方法の技術上の基準（法規）について理解している。	各種施工方法の技術上の基準（法規）について理解が不足している。	各種施工方法の技術上に基準（法規）について理解していない。						
到達目標 B	各種施工方法について特徴を良く理解し、説明することができる。	各種施工方法について特徴を良く理解している。	各種施工方法について特徴を理解している。	各種施工方法について特徴の理解が不足している。	各種施工方法について特徴を理解していない。						
到達目標 C	各種施工方法で使用する材料や工具を良く理解し、説明することができる。	各種施工方法で使用する材料や工具を良く理解している。	各種施工方法で使用する材料や工具を理解している。	各種施工方法で使用する材料や工具の理解が不足している。	各種施工方法で使用する材料や工具を理解していない。						
到達目標 D											
到達目標 E											
【教科書】 第二種電気工事士学科試験完全マスター／電気設備技術基準・解釈											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】 試験：80％試験を総合的に評価する。小テスト：10％授業内容の理解度を確認する。平常点：10％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 演習のいずれかを記入。											

科目名		電気施工方法2				年度	2024
英語表記		Electrical Construction Methods 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	動力配線	電動機の配線方法を理解する	1	技術基準	電動機配線の技術基準について理解する	3	
			2	材料・機器	電動機配線の材料・機器を理解する		
			3	施工方法	施工方法を理解する		
2	金属ダクト・バスダクト工事	金属ダクト・バスダクト工事について理解する	1	特徴	配線の方法について理解する	3	
			2	支持点	支持点の間隔について理解する		
			3	接地工事	接地工事の方法について理解する		
3	フロアダクト・セルラダクト工事	フロアダクト・セルラダクト工事について理解する	1	特徴	配線の方法について理解する	3	
			2	支持点	支持点の間隔について理解する		
			3	接地工事	接地工事の方法について理解する		
4	特殊場所の工事	特殊場所の工事について理解する	1	種類	特殊場所の種類について理解する	3	
			2	特殊場所1	可燃性ガスなどの存在する場所の施工を理解する		
			3	特殊場所2	可燃性粉じんなどの存在する場所の施工について理解する		
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等